

たまき塾通信

2016.2号

三寒四温といいますが。まだまだ寒い日もありますがふとした風に春の気配を感じるこの頃です。春といえはたまき塾も春、合格の春です。おかげさまで奈良・大阪私立とも全員が合格を勝ちとり、喜びの春第一歩目を進めました。9年連続で塾生全員が無事に見事合格出来ているのは、本人の努力はもちろんご家族のご支援、そして団体戦と言われる受験でのチームワークだと思います。入試前には難しい問題を共に考えたり、得意な子がわからない子に丁寧に説明している姿が見られました。皆が自分のことで精一杯にいろいろな受験です。うちの中学はどこも明かす。そして皆がそれぞれを尊重してお互いを励みにしているのがたまき塾の長所だと思います。

二年生、一年生、小学生の皆さんにも早速報告しました。「合格(たまき!)」皆、大切な時期だと協力し、応援してくれていたのです。これも私の自慢、うちの子は皆いい子、だから大人と人良くなり伸びると私はいつもそう思っています。これから公立高校受験組はまだまだ厳しい倍率での激戦に挑みます。うちの良さを活かしてもう一度全員で合格してきますね。

中2生、中1生は学年末考。中3に負けないくらいがんばりましょう。

さて、大阪私立の発表があった2月12日嬉しい電話がありました。たまき塾の卒業生です。「先生、合格しました。国際教養大学です!」国際教養大学は秋田にある公立大学です。全国から優れた精鋭が集まる超有名な大学でテレビでも何度も取り上げられています。全ての授業が英語で行われ全寮生のルームメイトは必ず外国人。勉強の出来るだけでなく英語の堪能でしかも国際社会に通用する交渉能力を身につけ社会に出たら即戦力とされる人材に育てます。東京大学をおいて、企業が欲しい学生No.1は国際教養大学なのですよ。今年の倍率は15倍です。本当にすごいです。本当にがんばりましょう。

中学生の時、私は彼女に大学について国際的なセンスを身につけて欲しいと話していた。彼女はそれを覚えてくれてありがとうございます。「先生言いましたね」と。今日目の前のことで精一杯の私(たまき)でも私が伝えたいメッセージの頭のどこかに残っていて、何かの時に皆さんの背中を押してくれたら、こんなに嬉しいことはありません。今の皆さん、そして将来の皆さんをイメージしながら授業し、話しています。皆さん共に成長していきます。

努力するのは本当に貴重な素晴らしいと思います。玉森みき 拜